

## 投稿規定

### [本学会誌の主旨]

本学会誌は、新生児看護の向上と発展に寄与する実践・教育・研究を発信する。これらの取り組みを社会に公表することを通して、新生児本人および家族の健康と福祉に貢献することを目的としている。

1. 本誌への投稿資格は共著者も含めて日本新生児看護学会員に限る。ただし、依頼原稿についてはこの限りではない。
2. 本誌の領域は新生児看護、およびその関連領域とする。
3. 原稿は未発表のものに限る。研究の対象、方法、結果およびその解釈が同一である投稿をしているものは認められない。
4. 原稿は次の論文カテゴリーのいずれかに分類する。総説、原著、研究報告、実践報告、資料である。ただし、編集委員による依頼原稿他、特に必要と認めた場合はその限りではない。
  - 1) 総説は研究、調査論文の総括および解説などとする。
  - 2) 原著は独創的な前提や仮説、方法論などに基づく研究論文とする。
  - 3) 研究報告は、原著までは及ばないが、新生児看護にとって有用であり、主題に沿って系統的に述べられている調査報告、事例などとする。
  - 4) 実践報告は、研究的な視点から行った実践およびその評価や事例などとする。
  - 5) 資料は、新生児看護にとり有用な調査報告や文献検討などとする。
5. 投稿原稿は、編集委員会により選定された査読者により査読を行う。  
査読は原則2回までとする。
6. 投稿原稿の採択は査読後、編集委員において決定する。
7. 著作権は、日本新生児看護学会に移譲する旨を承認し、誓約書に署名・捺印を求めるものとする。
8. 審査の結果は投稿者に通知する。
9. 著者校正是1回とする。校正の際の加筆は、原則として認めない。
10. 原稿執筆の要領
  - 1) 投稿原稿は原則として本文および文献を含め印刷出力A4版1篇800字詰(40字×20行)12枚程度とする(図表は除く)。
  - 2) 投稿原稿は、原則として和文とする。
  - 3) 投稿原稿はパソコンでMS WORDもしくはテキストファイルを使用して作成し、編集事務局に郵送もしくは電子メールにて提出するものとする。なお、電子メールで提出する際はパスワードを設定し、投稿時のメールとは別にパスワードを通知するメールを編集事務局宛に送付する。
  - 4) 原稿を郵送にて提出する際は正1部、副2部合計3部の投稿原稿を出力し送付するものとし、副は所属・氏名・謝辞、その他投稿者が特定できる箇所を省く。なお、原稿と同一のデータファイル(MS WORDもしくはテキストファイル)を保存したCD-RもしくはUSBメモリを同封し、提出するものとする。
  - 5) 文章は新仮名づかいを用い、句読点、括弧などは1字とする。外国語は活字体を使用し、アルファベットおよび数字は半角1字とする。
  - 6) 人名・地名などは原則として原語を用いる。外来語はカタカナを用いる。イタリック体で印刷する必要のある部分は原稿に朱色のアンダーラインで示す。
  - 7) 章節の始め方は、Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ…；1、2、3…；(1)、(2)、(3)…；①、②、③…の順とする。文中および図表の中の数字はアラビア数字またはローマ数字(すなわち1、2、3、Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ)を用いる。
  - 8) 論文の構成は次の通りとする。  
Ⅰはじめに、Ⅱ方法、Ⅲ結果、Ⅳ考察、Ⅴ結論、謝辞、文献(引用文献に限る)  
ただし、総説・実践報告等、論文カテゴリーによってはこの限りではない。
  - 9) 倫理的配慮および利益相反について
    - ① 研究全般における倫理的配慮について、本文中に明記する。なお、明記の際は施設や個人が特定されないように留意する。

- ② 主となる研究者の所属施設の倫理委員会の承認を得ていること。また、その旨および承認番号を本文中に明記すること。
- ③ 上記①②については、令和3年4月16日施行(令和6年4月1日 一部改訂)の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 ガイダンス」に対応していること。
- ④ 著者および共著者を含め、利益相反に関する申告をし、本文内にも明記する。
- 10) 図表および写真はそのまま印刷できるものに限る。サイズは最大A4版を限度とする。図表および写真は1枚ずつ別々の用紙に記載または貼付し、本文とは別に一括して本文中の右側外にそれぞれ挿入希望位置を朱筆する。印刷・製版に不適当な図表は書き換え、または削除を求めることがある。
- 11) 原稿の表紙には表題(和文・英文)、著者名(日本字・ローマ字)、所属機関名(日本語・英表記)、代表者の連絡先、表および図の数、希望する論文カテゴリー(第4項参照)、全投稿者の会員番号を明記する。
- 12) 原著および研究報告・資料については、原稿に600字程度の和文抄録ならびに300 words程度の英文抄録を添付すること。さらに、それぞれに5つ前後のキーワードをつける。
- 13) 英文テーマおよび抄録については、ネイティブもしくは英語の専門家、看護学についても理解しているもののチェックを受けていること。
- 14) 文献は引用順に番号をつけ、最後に番号順に一括して記載する。本文中にも引用部分ができるように文献番号をつける。引用文献の記載方法は、以下のようにする。
- ① 雑誌の場合  
著者名. 論文名. 誌名. 出版年, 巻数, 号数, はじめのページ-おわりのページ.  
・電子雑誌などでページのない場合は、記事番号等を記述する。
- ② 雑誌の特集記事中の1記事の場合  
著者名. 特集標題: 論文名. 誌名. 出版年, 巻数, 号数, はじめのページ-おわりのページ
- ③ 単行本(書籍)の1章または一部の場合  
著者名. “章の見出し”. 書名. 編集者. 版表示, 出版地, 出版者, 出版年, はじめのページ-おわりのページ, (シリーズ名, シリーズ番号).
- ④ 電子文献の場合  
著者名. 論文名. 情報源(資料名等), update年, (表記あればページ数), 入手先URL等(検索した年月日).
11. 投稿手続き
- 1) 投稿原稿は、下記に送付する。  
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-11-15 6F  
株式会社クパプロ内 日本新生児看護学会 編集事務局  
TEL: 03-3238-1689 FAX: 03-3238-1837  
E-mail: toukou\_jann@kuba.jp(※投稿専用メールアドレス)
- 2) 投稿締切は、毎年5月末日とし、年度内発行する。

#### \*利益相反

外部との経済的な利益関係等によって、公的研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念されかねない事態をいう。

「厚生労働科学研究における利益相反(Conflict of Interest: COI)の管理に関する指針」平成20年3月31日発表 より引用

平成29年10月15日改定

令和2年4月1日改定

令和7年5月30日改定

## 日本新生児看護学会 投稿前の研究倫理チェック

日本新生児看護学会誌への投稿ならびに学術集会への演題登録の際には、このチェックシートをもとに自己チェックし、署名のうえ提出してください。

### 1. 研究全体について

- 1) 倫理審査委員会の承認を得ており、本文中にその旨および承認番号を記載している。

はい  いいえ  該当なし

\*学術集会への演題登録の場合、倫理審査委員会のない施設は、所属長の承認を得る等、それに相当する手続きをとり、抄録にその手順を明記する。

- 2) 不適切あるいは差別的な用語や表現がないか。

はい  いいえ  該当なし

- 3) 平成29年5月30日に施行された「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に対応しているか。

はい  いいえ  該当なし

- 4) 利益相反に関する申告をし、本文内にも明記しているか。

はい  いいえ  該当なし

### 2. 研究活動に係る不正行為について

- 1) 盗用はしていないか。

盗用とは、他の研究者のアイデア、分析・解析方法、データ、研究結果、論文または用語を、当該研究者の了解もしくは適切な表示なく流用することをいう。

していない  している

- 2) この論文は未刊行であり、他の学会誌に同時に投稿していないか。

していない  している

### 3. 研究対象者の権利の擁護について

- 1) 人および動物が対象である研究は、倫理的配慮し、その旨を本文中に記載しているか。

はい  いいえ  該当なし

- 2) 論文中で個人情報の匿名性が確保されているか。

はい  いいえ  該当なし

### 4. 質問紙やテストを使用した場合について

- 1) 利用にあたっては、著作権所有者を確認し、論文にそれを明記したか。また、許可を得るなどの必要な対応を行ったか。

はい  いいえ  該当なし

### 5. 事例の個人情報保護と倫理的配慮に基づいた記載について

- 1) 患者および家族の患者番号ID、氏名、イニシャル、愛称は記載しない。

- 2) 患者および家族の人種、国籍、出生場所、出身地、現住所、職業歴、既往歴、宗教歴、生活習慣・嗜好、家族構成員は、報告内容との関連性がある場合のみ記載する。記載範囲は最小限にとどめる。

- 3) 出生時期、入院期間等に関わる日付は、報告上必要な場合のみ記載し、記載範囲は個人が特定されないよう年月までとする。

- 4) 顔を含む全身を提示する際にはイラスト化する。顔の一部の疾患の場合は、顔全体がわからないように部位のみの拡大写真とする。

- 5) 1から4の配慮をしても個人が特定される可能性があるため、公表に際しては患者または保護者または代理人から同意を得て、論文中に明記する。

はい  いいえ  該当なし

日付： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

論文(抄録)題目 \_\_\_\_\_

研究代表者署名 \_\_\_\_\_

研究代表者所属 \_\_\_\_\_

# 誓約書

年 月 日

下記投稿論文の内容あるいは主要部分を他誌に投稿していないことを誓約します。  
また、本論文が採択された時は、その著作権を日本新生児看護学会に移譲することを承認いたします。

論文名:

著者(共著者を含む全員)自署・押印

\_\_\_\_\_ 印 (会員番号 )

\_\_\_\_\_ 印 (会員番号 )

\_\_\_\_\_ 印 (会員番号 )

\_\_\_\_\_ 印 (会員番号 )

\_\_\_\_\_ 印 (会員番号 )

\_\_\_\_\_ 印 (会員番号 )

\_\_\_\_\_ 印 (会員番号 )

\_\_\_\_\_ 印 (会員番号 )

\_\_\_\_\_ 印 (会員番号 )

\_\_\_\_\_ 印 (会員番号 )

\_\_\_\_\_ 印 (会員番号 )